

山梨勝之進 やまがは かつゆき 海軍軍人。明治十年七月（二十）に宮崎縣山梨庄に生れ、  
 昭和四年（一九一九）一月十七日没（八七歳一六七）。明治二十年海軍兵學校  
 卒。昭和七年海軍大將、のち學務院院長、戦後水交會初代会長等々を歴  
 任。クリスチャン・ゼネラルとして日本より米英の識者間を介して高く、  
 敗戦後の學務院の維持に盡力。

著書に『山本権兵衛伝』、『徳』、『昭和四十年一月十五日水交會』、  
 『海上自衛隊幹部学校』の講義録、『山梨大將講話集』（部内配布本、  
 昭和四十二年）を再編輯した『歴史と名將―戦中に見るリーダーシッ  
 プの条件』（昭和五十六年十月二十日毎日新聞社）がある。

